

辰巳 琢郎 Tatsumi Takuro

※琢は「、」の入る旧字体です。



- ◆俳優
- ◆出身:大阪市
- ◆趣味:乗馬、囲碁、俳句、和太鼓など

大阪教育大学附属高校2年生の時、つかこうへいの舞台に感銘を受け、芝居を始める。京都大学文学部在学中、関西では人気実力ともにNo.1の『劇団そとばこまち』を主宰し、役者としてだけでなく、プロデューサー、演出家として80年代前半の学生演劇ブームの立役者となる。

卒業と同時にNHK朝の連続テレビ小説『ロマンス』にて全国区デビュー。以来、知性・品格・遊び心と三拍子揃った俳優として幅広く活躍している。

食通、ワイン通としても知られ、日本ソムリエ協会名誉ソムリエ、「日本のワインを愛する会」会長を務めるほか、数々の海外ワイン騎士団からも騎士号を贈られている。

『くいしん坊！万才』（1991～1993フジテレビ）以来、地域おこしにも熱心で、2011年より観光庁アドバイザーを務める。

自ら企画した『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』（2013～BSテレ東）、『辰巳琢郎の家物語 リモデル☆きらり』（2008～BS朝日）が好評放映中。

著書には『道草のすすめ』、『ゼロから始めるワイン入門』、『ほんとは教えたくない京都の路地裏』他多数。近著には、『やっぱり食いしん坊な歳時記』、『日本ワイン礼讃』がある。

近畿大学文芸学部客員教授。国連WFP協会顧問。日本棋院評議員。

◆代表作

テレビ 『浅見光彦シリーズ』、『辰巳琢郎のくいしん坊！万才』他
NHK大河ドラマ『信長-King of zipangu-』、『利家とまつ』、『篤姫』他
NHK朝の連続テレビ小説『天花』、『カーネーション』『あさが来た』他

映画 『橋のない川』、『女殺油地獄』、『夜逃げ屋本舗』、『ゴジラVSデストロイア』、『レディー・ジョーカー』
『S-最後の警官-奪還 RECOVERY OF OUR FUTURE』『絶壁の上のトランペット』他

舞台 『草迷宮』、『滝の白糸』、『時の物置』、『キャンディード』、一人芝居『乗り遅れた夜明けに』、
『サウンド・オブ・ミュージック』、『サイモン・ヘンチの予期せぬ一日』、『恋文～星野哲郎物語』、『ジョルジュ』、
『舞妓はレディ』、『さよならチャーリー』、2019年『仮面山荘殺人事件』、2020年『愛する母、マリの肖像』他



タクソオフィス 〒157-0066 東京都世田谷区成城6-14-11-105

Tel/03-3483-3951 Fax/03-3483-3952

担当: 森田(090-7018-6675) E-mail: home@takusoffice.jp

辰巳琢郎オフィシャルホームページ <http://www.takusoffice.jp/>
辰巳琢郎オフィシャルFB <https://www.facebook.com/tatsumitakuro.official/>